

一橋大学次期学長選考結果について

杉山武彦 学長の任期が、平成22年11月30日で満了することに伴う次期学長予定者の選考が本日（7月29日）行われ、山内 進（理事・副学長）が選出された。

任期は、平成22年12月1日から平成26年11月30日まで（4年間）。

【学長予定者】

やま うち すすむ
山 内 進 (1949年(昭和24年)10月1日生まれ)

【主な経歴】

昭和47年 3月 一橋大学法学部卒業
昭和49年 3月 一橋大学大学院法学研究科修士課程修了
昭和52年 3月 一橋大学大学院法学研究科博士課程単位修得退学
昭和52年 4月 成城大学法学部助手
昭和53年 4月 成城大学法学部専任講師
昭和56年 4月 成城大学法学部助教授
昭和62年 3月 一橋大学博士(法学)
昭和63年 4月 成城大学法学部教授
平成 2年 4月 一橋大学法学部教授
平成 8年12月 一橋大学学生部長(平成10年12月まで)
平成11年 4月 一橋大学大学院法学研究科教授
平成16年 4月 一橋大学大学院法学研究科長・法学部長(平成18年3月まで)
平成18年12月 一橋大学理事・副学長(社会連携、財務担当)
(平成20年11月30日まで)
平成20年12月 一橋大学理事・副学長(総務、財務、社会連携担当)
(平成22年11月30日まで)

【専攻分野】

西洋法制史、比較法制史

【主要著作】

『新ストア主義の国家哲学』千倉書房、1985年
『掠奪の法観念史』東京大学出版会、1993年
『北の十字軍』講談社、1997年
『決闘裁判』講談社、2000年
『概説西洋法制史』ミネルヴァ書房、2004年
『近世・近代ヨーロッパの法学者たち』ミネルヴァ書房、2008年